

新宮木協コミュニケーション誌

No.149 **8/1**



新宮

木協だより

2022年(令和4年)

(昭和37年12月10日創刊)

発行/新宮木材協同組合 総務委員会
〒647-0025 新宮市あけぼの4番64号
TEL. 0735-22-6105(代)
FAX. 0735-22-6107

URL:<http://www.shingumokkyo.com> e-mail:s-mokkyo@cronos.ocn.ne.jp

昭和40年 本広寺



昭和44年 あけぼの地区内小公園



木霊塔の 移り変わり



昭和47年 あけぼの木材会館竣工時



令和3年 あけぼの木材会館敷地内



暑中お見舞い

申し上げます



新宮木材協同組合 第73回通常総会

令和4年5月26日(木)、第73回通常総会を新宮木材会館大会議室に於いて開催(組合員25名の内、本人出席15名、代理人出席1名、委任状出席7名、合計23名)。今回は新型コロナウイルス感染症の感染対策として消毒・換気、人と人の距離を取る・会議時間の短縮等を講じ開催致しました。議案審議では提出議案は全て原案の通り承認可決されました。役員改選の年にあたり選考委員により理事8名、監事2名が選任されました。

令和4・5年度	役員
理事長	植松 浩
副理事長	谷口 泰仁
理事	瀬古 伸一郎
〃	森谷 功
〃	岡崎 武人
〃	川崎 康弘
〃	速水 祥久
〃	板谷 貴史
〃	山下 充洋
〃	稲垣 幸二
監事	

ルスを考慮し、今回の懇親会は中止致しました。又、16年間理事を勤めて頂いた吉田一茂氏が理事を退任されました。長きに渡り、組合運営にご尽力頂き誠に有難う御座いました。これからもご指導お願い致します。

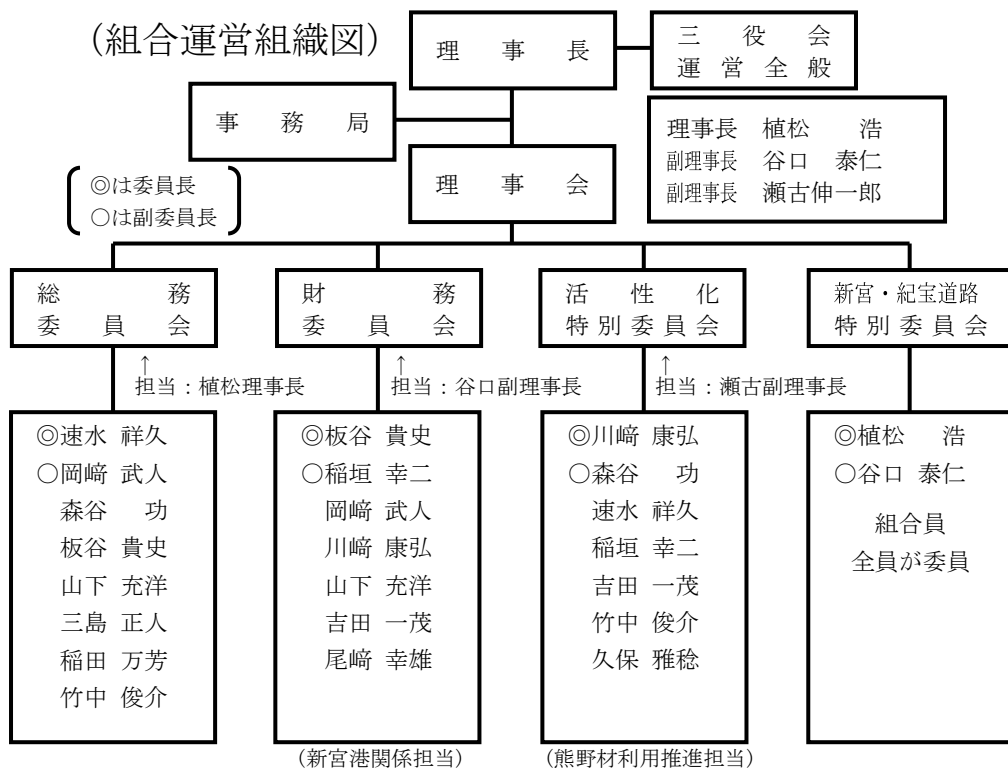


植松理事長開会の挨拶



通常総会の様子

(組合運営組織図)



組合員の動静

【脱退】 井上 章一氏

【持分譲渡】 竹中 康策氏

竹中 俊介氏 ←

【代表者変更】 (有)日光木材 岡崎 武人氏

岡崎 俊樹氏 ←

林業・木材製造業労働災害防止協会和歌山県支部新宮分会
第42回通常総会 書面議決

林業並びに木材製造業に於ける労働者の安全及び衛生並びに労働災害防止を図ることが目的の本分会 第42回通常総会を今回も新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から書面決議にて実施しました。全議案賛成多数により可決され令和4年度も防災意識を向上させ、会員が安全に作業できるよう指導や情報の発信を行って参ります。

理事退任の挨拶

吉田一茂

私ども5月26日の総会にて当組合の理事を退任いたしました。

玉置前理事長から就任の誘いを受けてから16年、組合員の方々、理事会の方々、事務局の方々、皆様のおかげで何とか勤めることができました。

理事としてお役に立たかたどうか自信が無く申し訳ない限りですが、個人としては大変勉強になりました。

有難く御礼申し上げます。

祖父が木材業を始めて約100年、次男である父が独立して65年、私がこの業界に携わるようになって46年、今日まで木と共に過ごしてきました。

実際に木材業界に携わってみて、状況の厳しさに直面、自分の対応力の無さに悩み、苦しむ日々でした。

それでも元々木が好きで、木と触れ合うことが楽しかったものですから、なんとか事業を継続してきました。

いろいろなことがありました。

火災と水害による二度の工場全滅、家族の死、自身の病气、世の中の劇的な状況変化…情けないことにオロオロするばかりでした。

未だにケジメがついていません。これから取り掛かります。

今改めてお金の大切さ、

それによって人生が左右されることもあることを感じます。

と同時に、しあわせになることややっぱり最終目的はこれかな?とも感じています。

ささやかな、小さなしあわせを見つけていきたいと思っています。

これからは一般の組合員として組合行事に参加させていただきたく思っています。

植松理事長をはじめとする組合員の皆様、事務局の皆様、これからもよろしくお願い申し上げます。

みなさん、しあわせになつて下さい。

ありがとうございます。



木霊塔工事の進捗

昨年の6月に締結した県道拡幅工事の関係で木霊塔施設が移転を余儀なくされました。それに伴い10月15日の木霊塔行事に間に合う形で移転工事が進められております。現在は、再利用分は一時的に撤去し、会館裏に保管しており、その他、土地の平行出し・基礎の掘削等土盤工事を進めている状況になります。



木霊塔施設の撤去工事

熊野木まつり記念市

毎年恒例の熊野木まつり記念市を3月18日(金)・午前10時から開催しました。出材量も多く、ウッドショックの影響から単価も高い状態となり記念市は盛況に終わりました。



記念市の風景

平均単価：
集荷量：1、544.3m³

杉：1万2700円
1万3300円
桧：1万6700円



新宮・紀宝道路盛土工事
(木材会館屋上より撮影)

今年3月末で新宮・紀宝道路工事の本線盛土工事の内今回の工期分が完了し、木材会館の屋上と変わらない高さとなりました。令和4年度では残りの盛土工事を行ない盛土工事は完了する予定となっております。又、管理用道路も併せて完成し、工事用地に面した下貯木場山側・海側の未舗装だった組合敷地約1m分も舗装が完了し、全面が利用可能となり、組合員に本来の姿でお貸ししております。

新宮・紀宝道路及び県道工事関係

【新宮・紀宝道路本線盛土工事】

盛土工事

【木材会館前駐車場舗装改修工事】

舗装改修工事

木材会館前県道拡幅工事の関係で駐車場との段差が生じ、出入口の段差解消を図るため駐車場のアスファルト舗装について全面的な改良工事が行われました。



舗装改修工事後の姿



木材会館トイレ改修

木材会館も建設以来50年が経過し、各所傷みが進んでおりますが、今回は利用頻度と衛生面を考慮し、会館トイレの一新に踏み切りました。曖昧だった男女の区別は勿論、水洗の自動化や自動蛇口等コロナで見直された非接触に重きを置いた改修となります。1階は既に男性専用トイレとして工事が完了しており、2階は女性専用トイレとなるよう改修工事を行なっております。



改修後



改修前

木育教室
(木協事務局主催)

当組合の事務局(山本)が主体となり、学習と体験をセットにした木育教室を昨年12月から毎月1回、計6回(2月はコロナで中止)開催しています。事務局が出来る範囲の中で、一般の方に木や木材の仕事を理解し、木を身近に感じて欲しいと始めました。学習は木の事から始まり、川上から川下までの木材業者について学習しています。木工体験は開催月にちなんだ題材が大変好評で毎回参加上限の5組に参加頂いています。今後も出来る範囲内で細く長く続けられればと思っております。



4月の題材『カンナ屑フラワー』



木工体験の様子



5月の題材『木製兜』



原木市場について学習

日本木材青壮年団体連合会
第67回全国会員
北海道大会



会場での1枚

日本木材青壮年団体連合会第67回全国会員北海道大会が5月27日、28日の2日間で行われ、式典会場はカナモトホールで行われ、懇親会は、札幌グランドホテルで行われました。記念公演では日本木青連の5つの委員会の委員長がグループディスプレイカッションを行い、委員長をやつて良かったことや委員会をやると何が出来るか等を面白おかしく話し合いました。又、昨年実施した木工展で三賞を受賞した作品を全国木工作品コンクール出品したところ、三輪崎小学校6年生(当時)の西亜紀人くんの作品が「林野庁長官賞」を受賞しました。

(岡崎 俊樹)



作品名『木のくつ』



野地会長から西君へ伝達

6月22日
表彰状の伝達

ともあれ7月31日(日)に実施したキット配布は無事終了し、作成したユーチューブ動画も大変好評で、キットを持ち帰った方々から多くのコメントと完成写真を頂き形を変えてでも開催して良かったと改めて感じました。又、ご協力頂いた関係各所の皆様には心より感謝申し上げます。

(加藤 栄作)

今年の親子木工教室はコロナ対策として高田グランドランドの多目的グラウンドをお借りし屋外で7月31日(日)に開催する予定でした。しかし、急激なコロナ感染の拡大を受け、急遽キットの配布へと切り替えを余儀なくされました。会員が何ヶ月も前から準備を進めて来ただけに残念でなりません。

親子
木工
教室



高田でのキット配布



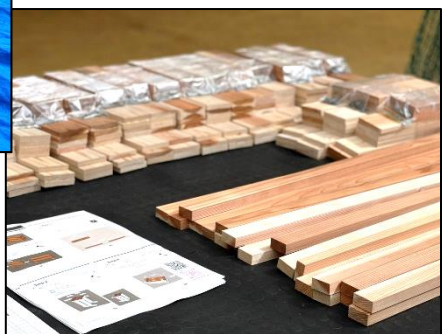
送られてきた完成写真



前日準備の様子



木材会館でのキット配布



配布用のキット

末社詣り

組合恒例の末社詣り行事を旧暦の元日にあたる2月1日(火)に行ないました。今回もコロナ禍の中ということもあり、限定した参加者で速玉大社を参拝し、末社は三役が代表して参拝するという変則的な参拝方法となりましたが、神社にて頭をたれ業界の隆昌と安泰を祈願いたしました。又、例年なら各神社を参拝後、伝統の「どじょう汁」に舌つづみをうつはずでしたが、今回も懇親会を中止したことにより2年連続どじょう汁がお預けとなり、例年とは違う旧元日となりました。(参加者6名)

(速玉大社-牛鼻神社-中村神社-烏止野神社-阿須賀神社-神倉神社(遥拝)-王子神社(遥拝))

神倉神社と王子神社は速玉大社の摂社(本社と末社の間に位置する神社)である阿須賀神社より遥拝



阿須賀神社より遥拝(神倉)



烏止野神社での玉串拝礼



参加者全員で速玉大社参拝

12月24日(土)
11月26日(土)
10月22日(土)
9月24日(土)
8月27日(土)
(8月5日~12月)

事務局月一回土曜
休業日のご案内(予定)

木協行事

- ◆ 8月12日(金) 事務局お盆休み
- ◆ 8月17日(水) 第44回 児童生徒木工工作コンクール開催
- ◆ 10月1日(土) 第63回 木霊塔建立供養式
- ◆ 10月15日(土) 献木者新宮木材協同組合
- ◆ 10月18日(火) 新宮秋まつり記念市

樹種	形状	令和4年			備考	
		5月	6月	7月	長さ(m)	径(cm)
杉	4m 小丸太材	8,900 (7,700)	9,200 (8,000)	9,000 (8,200)	4	6~13
	3m 14~20	11,800 (12,300)	12,100 (11,700)	9,700 (11,800)	3	14~20
	3m 22cm 上材	14,100 (12,900)	13,500 (13,100)	10,700 (14,200)	3	22~
	4m 14~22	12,500 (10,900)	11,200 (11,800)	11,400 (13,000)	4	14~22
	4m 24cm 上材	14,300 (13,500)	12,600 (13,700)	12,400 (14,300)	4	24~
檜	4m 小丸太材	8,200 ()	— (8,100)	9,000 (9,600)	4	6~13
	3m 14~20	16,900 (13,500)	11,900 (15,100)	11,500 (15,100)	3	14~20
	3m 22cm 上材	17,200 (15,600)	12,300 (15,200)	12,400 (15,000)	3	22~
	4m 14~22	17,400 (12,700)	18,400 (21,600)	17,800 (23,500)	4	14~22
	4m 24cm 上材	19,300 (18,000)	18,000 (21,700)	16,500 (23,300)	4	24~
杉総平均単価		13,200 (12,600)	12,000 (13,000)	11,500 (13,400)		
檜総平均単価		17,400 (15,700)	17,000 (19,200)	13,800 (21,100)		
総平均単価		14,000 (13,600)	12,800 (14,100)	12,100 (14,600)		

m³単価 ()は令和3年度

◆◆◆新宮原木市場平均単価◆◆◆



◇ 5月の通常総会をもって吉田一茂氏が理事を退任されました。16年間の長い間本当にお疲れ様でした。今後共体調に配慮され業界の為您指導をお願いします。

◇ 今月号の表紙は毎年10月15日に開催しております木霊塔建立供養式の場所の移り変わりを紹介しました。昭和26年から43年までは本広寺山内、昭和44年から46年までは会館近くの小公園で、そして昭和47年から令和3年までは木材会館の建設に伴い会館前庭にて行ってきました。今回県道の拡幅工事に伴い施設の移転が余儀なくされ現在同敷地内で施設の移転工事中であり、近い内には仕上がり、今年の10月15日には新しい施設にて式典が挙行出来る予定です。

編集後記

